

◇取材随記◇

R4. 2. 9

「ピーストーク from ヴァンペール」

12月のYouTube生配信「ピーストーク from ナガサキ & ニューヨーク」で紹介したデルノア氏（※）について、前田真里氏が長崎市立緑が丘中学校の生徒に特別授業を行いました。

（※）終戦直後の昭和21年に、占領軍長崎軍政部の司令官として着任。占領軍の軍政部のリーダーでありながらも、戦争に反対する考えを持ち、長崎の平和と再建のために力を注ぎました。



授業の様子

全校生徒を前に、クイズを交えながら、デルノア氏について説明を行う前田氏。

感染拡大防止のため、授業はハイブリッド形式を採用し、代表生徒3名が対面、その他の生徒は各教室からオンラインで参加しました。

生徒に対し、デルノア氏についてどう思うか投げかける場面では、「敵や味方は関係なく、一人の人間として日本人を大事にしてくれたことがすごいと思う」など、功績を称える意見が多く挙がりました。

授業を受けて

（生徒の感想）

デルノア通りについて初めて知った。今後も自分で色々調べるとともに、平和について自分事として身近に感じ、それを身近な人に伝えていきたい。

授業を受けて

（生徒の感想）

長崎で生まれ育った人として、将来被爆者の方がいない時代がきたら、自分たちが伝えていかないといけない、そのために準備する必要があると感じた。

前田さんのコメント

学ぶだけではなく、自分たちに何ができるかを考えるという、皆さんの感受性の豊かさに驚きました。

今後は、中学校だけではなく、高校や一般会場においても出張講座を行っていきたいと思います。

「ピーストーク from ナガサキ & ニューヨーク」はこちらからご覧いただけます。

